

テレワークの導入をマンツーマンでサポート！

テレワーク導入支援 アドバイザー派遣

愛知県では県内中小企業等を対象にテレワークの導入に向けて、ITコーディネータや社会保険労務士、中小企業診断士をアドバイザーとして無料で派遣しています。労務管理や情報セキュリティ、テレワークツール、導入コスト等、テレワーク導入への課題を一緒に解決し、テレワークのスムーズな導入と定着を支援します。

主な支援内容

- テレワークの課題の洗い出し
- テレワークに適した業務の選定
- 情報セキュリティやシステム導入に関する助言
- テレワークツールの選定
- テレワーク試用用PC貸出し（1ヶ月）
- テレワークツールの社内研修支援

テレワーク導入支援アドバイザー派遣の流れ

01
お申込み

HPから
お申込み



02
事前ヒアリング
打ち合わせ

※希望者には、テレワークツール入りのPC（1台）とポケットWi-Fiを貸出可能

03
アドバイザー派遣
3回まで

（オンラインでも対応可能）

04
実施後の
アンケート

あいちテレワークサポートセンター

AICHI TELEWORK SUPPORT CENTER

〒450-0002

名古屋市中村区名駅4-4-38

ウインクあいち（愛知県産業労働センター）17階

あいち労働総合支援フロア内

TEL:052-581-0510

E-MAIL:aichi-telework@pasona.co.jp

最新情報はSNSでもご紹介しています！

 @aichiteleworksupportcenter

 @aichi_telework

 @aichi_telework

URL: <https://www.aichi-telework.pref.aichi.jp>

営業時間：月～金 午前9時30分～午後6時
土 午前10時～午後5時

※日、祝日、年末年始（12/29～1/3）を除く



誰もが安心していきいきと働く。「仕事と生活が調和した社会」の実現の為に
第33回 あいちテレワークサポートセンターの相談事例④

昨今の雇用情勢の変化を受け、時間や場所にとらわれず自分のライフスタイルに合わせて働くことができるとともに、人材定着確保にもつながるテレワークという働き方が広がっています。あいちテレワークサポートセンターでは、無料で専門家のアドバイザー派遣を行っています。今回は、その相談事例をご紹介します。

【企業概要】 ・製造業 ・社員15名（内パート数名） ・コロナの影響は大きくあったが、現在は回復傾向
【テレワークの現状】 ・テレワークの環境は無く、また情報のデータ化が出来ていない。

相談内容及び結果

相談内容	担当者でもある会長が長年、プラスチック素材に関する特許を数多く取るなど業界をリードしてきた。反面、IT化、DX化が進んでいないとのことでテレワーク導入を見据えた総合的なアドバイスが欲しい。
相談結果	会長が明確な目標とステップを認識されており、課題は製造現場がついてこられるかであった。日報システム導入に当たり、現場の方が速やかに使うためのサポート体制や方法論について重点的にアドバイスを実施したところ、期間内で日報システムの導入と全社員の活用まで実施することができた。また、補助金についても総合的なアドバイスを実施した。遠隔にある製造現場とオンラインでやり取りする環境の一步が整い、テレワーク化に向けたインフラも整いつつあるため、来期に向けてテレワーク化の足掛かりを築くこともできた。

よくある Q. 製造業や小売業、建設業では、現場で働く人が多い。どのようにテレワークしたらよいですか？

A. 例えば、いわゆるエッセンシャルワーカーなどが従事する業務等、その性格上テレワークを実施することが難しい業種・職種があると考えられますが、一般にテレワークを実施することが難しいと考えられる業種・職種であっても個別の業務によっては実施できる場合があり、必ずしもそれまでの業務の在り方を前提にテレワークの対象業務を選定するのではなく、仕事内容の本質的な見直しを行うことが有用な場合があります。テレワークに向かないと安易に結論づけるのではなく、管理職側の意識を変えることや、業務遂行の方法の見直しを検討することが望ましいです。なお、オフィスの出勤する労働者のみに業務が偏らないよう、留意することが必要です。

出典：一般社団法人 日本テレワーク協会

テレワークツール紹介コラム Sococo

※PC環境やプラン等の条件により、利用可否が異なる場合があります。

Sococoとは、クラウド上の仮想オフィスを利用したコミュニケーションツールです。これにより、在宅勤務やテレワークのコミュニケーションの課題を解決します。主な機能は、以下の内容です。

音声	チャット	ゲストアクセス	ビデオ
チームメンバーのいる仮想オフィスをクリックするだけで、すぐに会話を始められます。	仮想オフィス内のメンバーとプライベートチャットやグループチャットが可能です。	メンバー登録の無い社外の方でも、プログラムをインストールすることなく仮想オフィスへ来社、打合せが可能です。	画面上で相手の表情を見ながら反応をチェックできるので、メンバーとの連携をより深めます。
モバイル	マルチスクリーン	アプリケーション統合	セキュリティ
モバイル版 Sococoによって最適なモバイルコラボレーションを実現します。	一度に複数の画面を表示できるので、すべてのメンバーが同時に画面を共有することができます。	仮想オフィスでGoogleドキュメント、JIRA、Boxなどのクラウドアプリケーションがいつでも利用可能です。	すべての通信は銀行レベルの安全な暗号化で保護されるので安心です。



誰もが安心していきいきと働く。「仕事と生活が調和した社会」の実現の為に
第34回 あいちテレワークサポートセンターの相談事例⑤

昨今の雇用情勢の変化を受け、時間や場所にとらわれず自分のライフスタイルに合わせて働くことができるとともに、人材定着確保にもつながるテレワークという働き方が広がっています。
あいちテレワークサポートセンターでは、無料で専門家のアドバイザー派遣を行っています。今回は、その相談事例をご紹介します。

【企業概要】 ・教育、学習支援業 ・社員9名
【テレワークの現状】 テレワークの環境はなく、システム化含めて園長先生が何役もこなしている状況。
今後は、システム化に関して部下に任せ、業務の分散化を検討中。

相談内容及び結果

相談内容	R7年度より「認定こども園」（幼保連携型）となる予定であるため、それに合わせてIT化、DX化を実施したい。時間もあるため、幅広く検討したいため、総合的にアドバイスが欲しい。
相談結果	今後IT化を進めていくにあたって、体制や組織が重要であることを事例を交えて説明した。現状は園長先生が何役もこなしている状況なため特に必要性をお話したところ、導入後に計画的に主任などにIT面を任せるとの事なので、その道筋の正しさについて説明とディスカッションを実施した。幼稚園システムについて、当初予定のR7年度の導入ではなく、移転先の変更や保護者の要望もあり、R6年度から導入をスタートすること。試験ができないが、保護者の協力のもと進めていくとのこと。また、副業について一般的な社会状況について質問があったため、アドバイスを実施した。今回のアドバイザー派遣を通して、IT化、DX化の意義や進め方から始まり、給料システムや幼稚園システムの選定、発注まで進めることができ、来期もこのような施策を利用していきたいとお言葉をいただいた。

よくある Q. 属人化している業務がテレワークできないのは何故ですか？

A. テレワークをトリガーに属人化している業務を見える化してなくすることが大切です。もちろん、属人化している業務でも、PCを使って行う類のものであればテレワークは可能です。この場合問題なのは、テレワークによって見えにくくなることでより属人化を進めてしまうこととなります。理想的なテレワーク導入のステップとして、業務の棚卸をして、現状テレワークができる仕事とできない仕事の分別を行うという手順があります。現状テレワークができない仕事に対して、環境やツール、オペレーションの整備をすることによって、テレワークができる仕事を増やすのが目的なのですが、この手順により属人化している業務を細分化して分業化することも可能となります。

出典：一般社団法人 日本テレワーク協会

テレワークツール紹介コラム LINE WORKS

※PC環境やプラン等の条件により、利用可否が異なる場合があります。

LINE WORKSとは、LINEとつながる唯一のビジネスチャットであり、LINEのような使い勝手で導入したその日から誰でもすぐに使えます。おなじみのチャットやスタンプでの楽しい職場づくりはもちろん、LINEや他社のLINE WORKSユーザーとの連携機能で、社外とのつながりもさらに広がります。主な機能は、以下の内容です。

トーク	掲示板	カレンダー	タスク
通常のLINEと同様、トークと通話ができ、ノート機能も使えるので、流したくない情報はノートに書き残せます。1000種類以上の豊富なスタンプの使用が可能です。	一括周知をおこないたい情報については、掲示板機能を活用できます。チャットやメールなどでは見逃しがちな情報も、掲示板ならいつでも見返せるため周知しやすくなります。	PCやスマートフォンから個人や他のメンバーの予定の確認ができます。所属部署だけでなく、全社員のスケジュール確認の一元化が可能です。	<ul style="list-style-type: none"> 顧客や取引先への連絡、資料の作成 Todoリストの作成
アンケート	アドレス帳	メール	ドライブ
<ul style="list-style-type: none"> 組織構成の反映 プロフィールの参照 マイアドレス帳、共有アドレス帳 	各部署・各拠点の組織メンバーを一覧表示できる機能。アドレス帳からメンバーを選択し、そのままトークやメール、共有予定の作成可能です。	アドレス帳と連携し、メールの送受信を行えます。また、送信後の開封確認や、送信取り消しなど、ビジネスに特化した便利な機能を備えています。	社内メンバーでフォルダの共有はもちろん、リンク共有機能を使用することで取引先や顧客など、外部の人にもフォルダを共有。